

令和6年 3月

令和5年度 社内監査(事業者自己評価)

一般社団法人 あまね

○就業中の職員で評価を行いました。

- 1, よくできている。
- 2, まだ改善の余地があり満足できていない。
- 3, 改善の必要がある。
- 4, わからない

以上の4段階で評価しました。多数の職員が2・3と評価した項目については、改めて改善に向けての対策を検討しました。4と評価した項目については職員への実施状況を周知いたしました。

担当 一般社団法人あまね 堤 恵子

		評価者	管理者	石隈	岸田	江里口	琴岡	中園	上瀧	諸永	古賀	田代彩	職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		チェック項目												
体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係上適切であるか	2	1	1	2	3	1	1	1	2	2	お布団が必要な利用者が多い場合や呼吸器装着の利用者が多い時は、スペースが足りないと感じることがあります。なるべく本人の持ち物を整理する、お布団の並べ方の検討、使わない時は畳んでおく等の対策が必要ではないかと思ひます。利用者が増えて狭く、倉庫が足りていないので、収納場所を作りたい。 曜日によっては、スペースが足りないと感じる日がある。利用者の置き物品や児発特有のおもちゃ、座位保持椅子などあり、利用者のスペースが狭く感じる。もっと収納スペースがほしい。	収納スペースはいつも課題です。整理整頓しながら今ある環境で改善できたらと思ひます。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	1	1	2	1	1	1	1	2	1	日によって、利用者に対してスタッフの数が足りていないと思うことはありますが、シフトの関係上仕方ないことなのかなども思ひます。 16時過ぎまでのスタッフを増やしたい。	4月からは16時以降まで残っていただけるスタッフの数名いるので、頑張りましょう。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	広く職員が...と言われると不十分のような気がする。目標設定・評価とこまめに振り返り計画書に反映するまでに時間がかかる時がある。	業務での改善点に関しては、その都度解決していけるようにみんなで話し合っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		スタッフ一同に周知し改善していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	2	1	4	1	1	1	1	1	今年度は実施できていない。第三者評価を受けていないので、受けるように計画する。具体的にどのような方が第三者として評価されているのか、私自身がしっかりと把握していない状況です。今後は把握していきたいと思ひます。	実施できていないので、会社全体で第三者評価を受けようになりたい。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	社内で行われる研修には参加するスタッフが多いと思ひますが、それ以外の個人的な研修は、個々人に差があると思ひます。	

	評価者	管理者	石隈	岸田	江里口	琴岡	中園	上瀧	諸永	古賀	田代彩	職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
														チェック項目
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上通所支援計画を作成しているか。	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
	10	利用者の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	1	1	1	2	1	1	4	1	個別性が強いこともあり標準化されたアセスメントツールはないが、現在発達障害者支援の研修を職員全体で受けており、今後当事業所でも活用できるアセスメント手段を模索できるのではないかと思う。	個人にあったツールを使用していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	1	2	2	4	2	1	1	1	1	2		チーム全体でプログラムの立案は難しいが、何人かで考えながら全体に周知するスタイルで今後も行っていきたい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	2	2	4	2	1	2	1	2	2	忙しかったりすると十分な支援の時間が取れない事がある。短時間でも、日常の中でできる活動プログラムを考えていけたらと思う。今後も他者の意見を取り入れて、利用者が楽しめるような活動を取り入れたい。	利用者の状況をみながら活動を工夫していく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	1	2	1	2	2	2	1	2	1	平日は利用時間が短く難しい。重度障害児者に対する課題設定をどのように考えていけるかは課題であると思う。	支援計画書に沿って、平日、休日のできる事を実施していく。
	14	利用者の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ通所支援計画を作成しているか	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	担当表を導入し始め、役割分担が分かりやすくなったと思う。	担当表を作成し、役割が明確化した。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	1	1	2	1	2	2	1	1	3	勤務時間がバラバラで打ち合わせをするのは難しいが、各々が気づいた点についての共有は概ね出来ていると思う。支援終了前に勤務終了の者が多く、遅くまで残る職員も勤務終了ギリギリまで支援を行っており、勤務後の打ち合わせ時間を確保することは現在の勤務状況では困難である。	情報共有ツールを使用し、リアル多有無で情報共有しているので今後もその方法で行っていく。	

	評価者	管理者	石隈	岸田	江里口	琴岡	中園	上瀧	諸永	古賀	田代彩	職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
														チェック項目
適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		
	18	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	1	1	1	1	4	1	4	1	4	1		
	20	相談支援事業所のサービス担当者会議にその利用者の状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	21	学校との情報共有(年間計画)・行事予定等の交換、子供の下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	学校へ事業所から直接の連絡調整等は難しいとの事で、現状保護者さん経由で伝えてもらうしか方法がない。	学校とデイでの直接の連絡が学校で禁止されているので、現状、保護者を通して調整している。
	22	医療的ケアが必要な利用者を受け入れる場合は、利用者の主治医等と連絡体制を整えている	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	1	4	4	1	1	1	1	1	現在、その様な立場の利用者が少なく行う機会がありませんが、今後その様な機会がある時は、積極的に情報共有と相互理解に努めたい。	対象の児童がいれば、行う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	1	4	4	1	1	1	2	1	現在、その様な立場の利用者が少なく行う機会がありませんが、今後その様な機会がある時は、積極的に情報共有と相互理解に努めたい。	対象の児童がいれば、行う。

	評価者	管理者	石隈	岸田	江里口	琴岡	中園	上瀧	諸永	古賀	田代彩	職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
														チェック項目
適切な支援の提供	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1	1	3	1	2	1	1	1	利用者見守りのため、研修を受けていないスタッフもいるので、受けられる体制をつくる。 今現在連携等はしていないと思われ、わかりません。今後は必要時行えたらと思う。	研修は全員が受けられるように努力する。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	3	2	3	4	3	2	2	2	3	2	コロナが5類となったので、コロナ禍以前のように、これから少しずつ地域との交流が出来れば良いと思う。 コロナ禍でもあり、交流の機会は少ないと思う。 コロナ以降の交流が出来ていない。体調面など課題は多いが交流の場を増やしていけたらと思う。 感染症の流行もあり、交流できていない。 なかなか交流が難しい面もあり、今後、その様な交流が出来るように取り組めたらと思います。	感染症が落ち着けば行いたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	1	4	1	1	1	1	1	2		参加しています。
	28	日頃から利用者の状況を保護者と伝え合い、利用者の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	1	4	2	1	2	1	2	2	保護者それぞれに寄り添った支援方法を検討する事は難しいと思うが、保護者の受入れ状況や思い、理解度に合わせて支援していけたらと思います。	保護者への助言や、教育は必要時行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	運営規定や利用者負担について、自分が理解が不十分なので、理解していきたいと思う。	運営規定についてはスタッフに周知する。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	自分に相談内容についての返答が難しい場合は、他のスタッフに相談してみる等して、保護者の不安を減らしていけたらと思う。	個人差はあるが、相談には適切に応じているので今後も継続していく。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	2	4	3	1	1	1	3	2	今年度は児発の保護者様をお招きした活動を企画して行えたが、全ての保護者様の参加には至らなかった。 コロナも5類となったので、コロナ禍以前のような活動が出来たら良いと思う。 感染症流行もあり、対面での交流会はできなかったが、お遊戯会を行い同年代のお母様達の交流は出来た。 コロナも5類になったので、そう言う機会が今後増えれば良いな、と思う。	感染症が落ち着いたら保護者会の開催をしたい。	

